

第1回運営推進会議録（けやき庵）

日 時：平成28年9月5日（月） 13:30~14:30

場 所：真誠会レジデンス 1F

出席者：戸崎 聡（米子市長寿社会課）、船木 敏江（ふれあいの里包括）、
堀 純壽（福米地区自治連合会長）、安食 修（福米地区民生児童委員）、
門脇 和夫（上谷3区自治会長）、小田 容子（常務理事）、
上村 真澄（事業本部長）、前田 浩寿（総務課長）、奥田 静野（家族代表）、
徳本 真佐子（家族 代表）
道祖 正紀（けやき庵管理書）、河合 正子（けやき庵生活相談員）

司会、進行：道祖 正紀

記 録：河合 正子

【活動状況の報告】

1. 事業所の運営方針や特色
2. 運営状況（日々の活動、利用者の様子、利用者数、平均介護度の推移など）
3. 自己評価、自己点検結果、それを受けての改善措置
4. 人員体制、人事異動に関する事
5. 苦情、事故、ヒヤリハット事例及びその対応や再発防止策などの取り組み
6. 事業所において実施した行事、その活動についての状況
7. 地域の住民やボランティア団体等との連携・協力状況
8. 地域において開催された行事や活動への参加・協力状況
9. 非常災害時における消防団や地域住民との連携の為の取り組み状況
10. 前回会議における要望や助言に対する対応（改善）状況
11. 前回会議において見出された課題問題点等に対する対応（改善）について

【会議のテーマ】

- ・地域との交流を深めるための取り組みについて
- ・地域での高齢者を取り巻く環境、課題及びその対応（改善）について

地域の住民の方々の意見を聴き、交流を深め、色々な意見を聴くことにより、今まで気付かなかった課題やサービスの質の向上に繋がる。

様々な立場の方の視点から意見や助言を得ることで、より一層のサービスの質の向上と事業所運営の透明性を確保する。

真誠会理念

私たちは、愛と謙虚さを基に、誠実で心に響く医療福祉を提供し、地域の皆様とともに歩み、安心して暮らせる街づくりに貢献します。

けやき庵理念

私たちは、ひとりの人としての尊厳を大切にし利用者様の在宅生活の継続の一助となるよう支援させていただきます。また利用者様と同様に家族様の支援も大切にします。

【地域密着型の使命】

- ・存在が地域の人に認識されている
- ・存在が地域の人々の心に受け入れられている
- ・地域の人々が普段着で、気軽に立ち寄れる
- ・地域の人々がスタッフの顔を知っている
- ・地域から頼られ、信頼されている
- ・地域の人々がその存在を力強く思っている
- ・施設の活動が地域の生活と常にリンク（繋がって）している
- ・地域との連絡協議会をもっている

【認知症対応型通所介護けやき庵の現状】

（利用状況）

総登録数 24名 男女比 男性12名 女性12名

（曜日別登録数）

月曜日 12名
火曜日 11名
水曜日 11名
木曜日 12名
金曜日 11名
土曜日 11名
日曜日 8名

（平均年齢）

83.9歳 最小年齢71歳、最高年齢96歳

（介護度別）

要支援1 1名
要支援2 0名
要介護1 10名
要介護2 4名
要介護3 3名
要介護4 3名
要介護5 3名

【自己評価】

- ・地域の方々の意見として建物は知っていたが、中身はよく知らないとの意見が多く聞かれました。
- ・地域に対する知名度は低く、幅広く地域にPRする事も必要。
- ・地域の祭りの参加、清掃活動への参加にて自治会長、民生児童委員、上谷3区の地域住民には顔なじみの関係となっている。
- ・まだ地域から頼られる存在にはなっていない。

【人員体制】

管理者 1名

生活相談員 1名

看護師 1名

介護職員 3名（介護福祉士2名）

栄養士 1名（非常勤）

【苦情、要望、事故、ヒヤリハット報告事例】

運営推進会議資料参照

【主な行事交流について（平成28年4月～8月）

運営推進会議資料参照

発表パワーポイント参照

【地域交流を深める為の取り組みについて】

公民館祭への参加

- ・作品の展示

福米西小学校運動会見学

サロン活動への参加

オレンジカフェへの取り組み オレンジの日：毎月第3木曜日9：30～10：30

オレンジカフェは月～土10：00～16：00

- ・9月9日ふれあいコンサート レジデンス1Fにて 10：00～11：00

自治連合会長参加予定

福米西校区回覧にて配布済み

福米西小学校夏祭り参加

オレンジカフェ開催の地域広報は継続する

地域行事に出かける事を勧める

【まとめ】

連合自治会長 堀様

- ・建物については知っていたが、認知症対応型通所介護についてはよく知らなかった。
- ・今後も地域に出かける事を積極的に行って欲しい。
- ・地域にアピールする事。

民生児童委員 安食様

- ・自分も健康クラブに通っている。けやき庵の事を地域に広めて行きたい。
- ・公民館活動に参加してみても

上谷3区自治会長 門脇様

- ・建物は知っていたが、中身についてはよく知らなかった。
- ・もっと地域に出かけてみては
- ・見学できる機会をもっと増やすべきでは

ふれあいの里包括支援センター 船木様

・認知症高齢者は今後ますます増えていくことを踏まえ、地域で支えあう体制作りは必要である。自治会単位で活動できれば、災害時、緊急時に直ぐに支援体制が取れる仕組み作りも大切である。地域で高齢者を見守る。

米子市長寿社会課 戸崎様

・今後ますます認知症高齢者は増えていく事は必然であり、対策は急がれる。地域ぐるみで支えあう仕組みづくりは必要。その一助として、地域密着型サービスの役割は大きな物となる。災害対策についても地域住民と一緒に活動する事も重要である。

次回開催予定

平成29年3月予定